2022 年度進捗報告書（実行団体）

● 提　出　日　：　２０２２年１０月１４日
● 事　業　名　：　無職・非行等少年の職場体験・職場定着事業
● 資金分配団体　：　更生保護法人日本更生保護協会
● 実 行 団 体　：　認定特定非営利活動法人神奈川県就労支援事業者機構

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
1　依頼元の拡大拡充に向け、関係機関・団体と接触を続けるとともに広報活動も積極的に行う。(2021.6 追加)	①依頼元として協力が得られそうな団体としてピックアップした数（司法機関のほか、行政・警察・児童福祉等にも展開）	① 4 団体 ②20 団体 ③ 5 団体	2021 年 3 月 2022 年 3 月 2022 年 9 月	14 団体 28 団体 3 団体　（弁護士２、支援ホーム）	2
	②協力が得られそうな支援要請機関・団体の訪問数（直接的な働き掛けの回数）	① 4 団体 ②10 団体	2021 年 3 月 2022 年 3 月	14 団体 13 団体	1
	保護観察所と情報交換会の開催	①　1 回 ①　1 回	2022 年 3 月 2022 年 9 月	観察所からはコロナ禍を理由に開催には消極的 であり、コロナも収束の気配もなかったことか ら実現できていない。	4
	④横浜市保護司会連合会（18 地区保護司会の取りまとめ団体）への協力要請の回数	①　1 回 ②　1 回	2022 年 3 月 2022 年 9 月	1 回 本年 4 月以降は上記状況で実施できていない	3

	事業参加協力事業所と情報交換会の開催	①　１回 ①　１回	2022 年 3 月 2022 年 9 月	1 回 個別に接触することで計画は中止	2
	事業参加少年から再度の参加申込の受理件数	① 1 人 ② 2 人	2022 年 3 月 2022 年 9 月	①　2 人 ②　0 人	3
	⑤ホームページの更新回数	① 2 回更新する ② 1 回更新する	2022 年 3 月 2022 年 9 月	①　1 回 ②　1 回	2
	⑥神奈川新聞社への協力要請回数	① 1 回の記事掲載 ② 1 回の記事掲載	2022 年 3 月 2022 年 9 月	①　1 回 ②　0 回（但し、他社新聞あり）	2
2　依頼元との接触する頻度が増加する（2021.10 追加）	①支援ケースごとの依頼元との接触回数	体験事業：ケースごとに 3 回以上（依頼時、開始前、終了後）	'2022/12 末	ケース①　依頼時 5 回、開始前 1 回、終了時 1 回 ケース②　依頼時 3 回、開始前 4 回、終了時 2 回 ケース③　依頼時 3 回、開始前 2 回、終了時 1 回	1
		定着事業：ケースごとに 3 回＋定着支援月数以上（依頼時、開始前、支援中は少なくとも月 1 回、終了時）	'2022/12 末	ケースなし	
	②依頼元と（ケースのやりとり以外に）接触した回数・内容	各依頼元と、年 1 回は電話・対面等で接触する	2022/12 末	ケース①　1 回 ケース②　1 回 ケース③　1 回	2
横浜市を中心とした非行等の問題行動がある少年が、職場体験支援を受ける。	職場体験支援（及び職場定着支援）の受け入れ企業の選別と、経営者との事前確認作業の実施	①25 社（事業開始から） ②30 社（事業開始から	①2021 年 8 月 ②2022 年 8 月	①38 社 ②44 社	1
	職場体験支援マッチングを実施した少年数	①　5 人（20 年度着手） ②10 人（21 年度着手） ③10 人（22 年度着手）	2021 年 3 月 2022 年 3 月 2023 年 3 月	①　5 人 ②　11 人 ③　1 人	3

	職場体験支援を受けた少年数	① 5 人（20 年度着手） ② 25 人（21 年度着手） ③9 人（22 年度着手）	2021 年 3 月 2022 年 3 月 2023 年 3 月	① 7 人（延べ件数） ③ 9 人（延べ件数） ④ 3 人	3
横浜市を中心とした非行等の問題行動がある少年が、職場定着支援を受ける。	職場定着支援のマッチングを実施した少年数	① 5 人（20 年度着手） ②10 人（21 年度着手） ③10 人（22 年度着手）	2021 年 3 月 2022 年 3 月 2023 年 3 月	1 人 3 人 1 人	3
	職場定着支援を受けた少年の数	① 3 人（20 年度着手） ② 7 人（21 年度着手） ③ 9 人（22 年度着手）	2021 年 3 月 2022 年 3 月 2023 年 3 月	1 人 2 人 1 人	3
5　本事業の必要性に理解を示す協力雇用主が増える(2021.10 追加)	①既存の協力雇用主のうち、少年の健全育成に理解を示した事業所数	①２５社 ②４０社	2021 年 8 月 2022 年 8 月	25 社 44 社	1
	②事業所と依頼元との合同意見交換会実施回数	①１回 ②１回	2022 年 3 月 2023 年 3 月	1 回 ０回（個別インタビューに変更）	2
	③横浜市以外のみならず、神奈川県内全域で、本事業に協力する雇用主の数	①　５社 ②５社	2022 年 3 月 2023 年 3 月	８社 13 社	1

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

②　事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☐変更なし　☐短期アウトカムの内容　☐短期アウトカムの表現　☐短期アウトカムの指標　☐アウトカムの目標値
3.（任意）活動に関する報告

・東京新聞、読売新聞の取材を受ける

③　広報に関する報告

1.　シンボルマークの使用状況
☑自団体のウェブサイトで表示している　　☑広報制作物に表示している ☐報告書に表示している　☐イベント実施時に表示している　☐その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
2.　広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等） ・日本更生保護協会発行「更生保護」2022 年 9 月号へ寄稿 2　広報制作物当 ・ジャンピアの取材記事を広報用に活用　500 部 3.報告書等 なし 4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等） なし

添付資料